

令和2年1月1日

第20号



心がいっぱい
朝日町ボランティア
マスコット

ハートフルちゃん

ハートフル通信

「オール朝日町で支える 安心生活のまちづくり」



特集

学校と
地域で育む
ボランティア





朝日町デイサービスセンター訪問

歌や踊りを披露した後にゲームをしました。あっと言う間に時間が過ぎました。お年寄りとお話して楽しかったです。



お年寄りって大変！
腰が痛いよ〜。

デイサービスに行く前に、事前学習をしました。お年寄りの疑似体験中。



あさひ野小学校
活動報告の
練習をしています。

特集

ボランティアって楽しい！ ～ぼく私のボランティア～

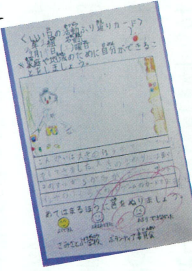
学校ではどんなボランティア活動が行われているかご存じですか？町内の学校では、活発なボランティアが行われています。さあ！ボランティアをしている子供たちの様子を覗いてみましょう！



さくら保育園訪問

クイズやゲームをしました。みんなが笑っていると、私も元気になりました。楽しそうにしてくれてうれしかったです。

さみさと 小学校



いい日の活動

毎月1回、家庭や地域のために自分ができることをしています。



ひまわり保育園訪問

年長さんと遊びました。来年は1年生だね。小学校で待っているね。



共生の里あさひ訪問

お年寄りの方とふれあいました。肩もみをしたら喜んでくれました。うれしかったです。



いちご保育園訪問

ゲーム大会をしました。保育園の子たちが楽しんでいて良かったです。



さわやか運動

毎月1回、朝の通学時に児童を出迎えています。大きな声であいさつをすると、あいさつしてくれるのでうれしいです。



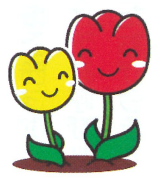
花と緑いっぱい運動

これからも沢山の花を植えて花と緑いっぱいの町にしていきたいです。

あさひ野 小学校



朝の集いでボランティアの呼びかけや報告をしました。“沢山募金が集まって驚いた。もっと協力したいと思った。”という意見を聞いてうれしかったです。



どちらの学校も、ボランティアの参加呼びかけや活動の報告、協力してくれた児童へのお礼を伝えることを大切に活動していました。それによって、ボランティア委員の熱意が伝わり、他の児童も「協力したい！」と思ってくれるようです。

また、児童たちが自主的に活動していることにも驚きました。積極的に意見を発言し、施設訪問の際には、相手を想像しながらゲームなどを考えていました。自分たちが考えた活動が形になっていくことを楽しんでいられるように見えました。ボランティアの理念のひとつは、「自分から行動すること」です。児童たちは、率先してボランティアの輪を広げていました。

☆施設に訪問に行く前は打ち合わせや練習をしました。委員会の時間だけでは時間が足りないため、休み時間も練習しました。友達が遊んでいる中、練習していたので、私も遊びたかったです。でも、園児たちやお年寄りが喜んでくれてうれしかったです。

●ボランティアをして、うれしいことや楽しいことは？
☆空き缶回収や募金などは、みんなが協力してくれるから沢山集まります。また、ボランティアは、日々の生活では体験できないことを体験できます。保育園や老人福祉施設に行った際は、園児たちやお年寄りが喜んでくれました。私も楽しかったです。

小学校では、ボランティア委員会を中心となってボランティア活動を進めています。



じゃんけんぽん！
ぽんっ！

募金や収集活動



1円募金
あさひ野小学校
みんなが協力しやすいように、1円玉を募りました。9月までに1,645円集まりました。“呼びかけも募金協力も頑張りました。みんな持ってきてくれてうれしかったです。”

ドラえもん募金
あさひ野小学校・さみさと小学校
集まった募金は、赤い羽根共同募金や義援金として寄付しています。“困っている人に役立ててもらいたいです。また、朝日町の福祉のために活用してほしいです。”



空き缶回収
あさひ野小学校・さみさと小学校
回収したアルミ缶は資源回収の会社でリサイクルされます。収益金は、生き物の飼育代などに活用されています。“空き缶が沢山集まるとうれしいです。”

朝日中学校

生徒会副会長・廣川真夕さんからお話を伺いました。

ボランティア活動を「活性化」させたい

朝日中学校では、生徒会が中心となりボランティア活動を呼び掛けています。毎年、収集ボランティアと校内ボランティア清掃、募金活動、海岸清掃を行っています。生徒会では、朝日中学校のボランティアをより活性化させるためにどうしたら良いか考え、意見を出し合いました。そこで、今年度は二つのことに取り組むことにしました。

一つ目はボランティアすごろくです。ボランティアすごろくとは、校内ボランティアに参加



ボランティアすごろく「ペットボトルキャップも沢山集まりました」



生徒から募金を募りました



大蓮華山保勝会へ義援金をお渡ししました



廣川 真夕さん



するたびにクラスの目印が貼られた駒を進めていく活動です。学級同士で競い合う要素をいれることでボランティアへの参加意識を高めることができました。全校生徒の参加率が高まり87%の生徒が参加しました。中にはクラス全員が参加したクラスもありました。実施期間中は、すごろくの駒がどんどん進んでいくので驚きました。うれしかったです。

二つ目の取り組みは、校内ボランティア清掃です。この取り組みは、全校生徒のボランティアに対する気持ちのハードルを下げ、構えず気



活動を報告しました



軽にボランティアに参加できるように今年度から始めました。この経験を活かし校外へのボランティアの参加率を高めたいと思います。また、昨年は台風で被害を受けた朝日小屋へ義援金を募りました。昨年、中学二年生が朝日岳登山をしてお世話になったので、何かできることはないかと思い実施しました。

「呼び掛け」を大切にしたい

私がボランティア活動で大切にしていることは、ボランティアへの参加を呼び掛けることです。クラスや学校全体に呼び掛けることで、収集ボランティアへの参加も高まりましたし、思いやりの心が広がっていると実感しました。今は受験生なので校外のボランティア活動には参加できませんが、校内のボランティア活動では私が先頭に立ってボランティアを呼び掛けています。後輩たちには、先輩たちが今まで築き上げたボランティア活動を引き継ぎながら、また、自分たちで考え活動を発展させてもらいたいと思います。

泊高等学校

泊高校ボランティアサークルの代表・高林優羽香さんと副代表・神保璃瑚さんからお話を伺いました。

コミュニケーション力が高まる

泊高校ボランティアサークルで長年行っている活動の一つに、泊地区敬老会にて記念写真の撮影があります。撮影の合間に会話を楽しみ、人生の大先輩から沢山のことを学ぶ機会となりました。

また、他の部活動と共に活動する機会があります。生徒会や吹奏楽部と共に老人福祉施設に訪問し、車いす清掃や楽器演奏を行いました。入所者の方が喜んでくれたのでうれしかったです。次に最も印象に残っているボランティア活動として、児童館にて小学生と昔遊び体験を行っ



児童館で元気な小学生たちと遊ぶ



左：神保 璃瑚さん 右：高林優羽香さん



泊地区敬老会にて会話を楽しみました

お礼状が届きました

たことです。小学生にあやとりの遊び方を教えたのですが、人に教えることの難しさを体験しました。一方で小学生と一緒に楽しむことができ、完成した時の喜びと一緒に感じる事ができたのでうれしかったです。次に印象に残っているボランティア活動は、あさひまちバスに乗車し、バスガイドを行ったことです。様々な方とお話するのが楽しかったです。ボランティア活動をして良かったことは、いろいろな方と話す機会があるのでコミュニケーション力が上がったことです。また、ボラン



吹奏楽部と施設訪問



ホームメイド部が町の随所に生花を飾っています

取材して印象に残ったシーン



ティアをして、ありがとうと感謝されるのがうれしかったです。高校を卒業しても、地域のボランティアに参加していきたいと思います。最後に、後輩に伝えたいことは、ボランティアは面倒くさいと思われがちだけれども、様々な経験ができて楽しいことです。積極的にボランティア活動に参加してほしいと思います。



日本の学校では、秋になると赤い羽根共同基金を集めるんだね

うめ

そうだよ〜 学校では「ドクモ基金」といって名前が親しまれているよ ドクモさんの基金箱を集めるからね!

? ? ?

とこぞ? なんで羽根の色は赤い色なんだ? ? ?

赤い羽根は、勇気と良い行いのシンボルなんだよ。アメリカの原住民では、勇気のある行いや、敬意を示した人が赤い羽根を付けていたんだ!

そうなのー!? インディアンの赤い羽根を付けているもんね

私もインディアンみたいにならないうめちゃんに赤い羽根を頭に付けてあげようかな? どう? イイかな?

うめちゃん カッコイイよ!

編集後記

今回は、記念すべき第20号ということで、紙面を増やしてボランティア情報をお届けしました。子どもたちは、楽しんでボランティア活動をしていて、私も元気をもらいました。未来につながる“思いやりの心”が育まれていると感じました。(濱田)



はじめてのバルーンアート講座

子どもからお年寄りまで楽しむことができるバルーンアートです。この機会にバルーンアートを学んでみませんか?

- 1日目 1月19日(日) 13:30~
基本の犬作り
- 2日目 1月25日(土) 13:30~
色々なバルーンアートに挑戦!
- 3日目 2月1日(土) 13:30~
子どもたちに作ってみましょう♪
- 申し込み 1月15日(水)まで



★詳しくは、広報あさひ1月号をご覧ください。朝日町ボランティアセンター (☎0765-83-1002) へお問合せください。

外出に困っている方々のために 運転ボランティアとして活躍しませんか?

- ◆活動内容
福祉車両を運転し、利用者の自宅から病院等へ送迎
 - ◆活動時間
利用者から依頼を受けた後、相談します
 - ◆資格等
第1種普通免許を取得されている方で、3年以上の運転経験のある方(～74歳まで)
- ★詳しくは、朝日町ボランティアセンター(☎0765-83-1002)へお問合せください。



ひろがれ! サロンの輪



泊一区

どなたでも、ふれあいいいきサロンを開催することができます。開催したい方は朝日町社会福祉協議会までお問合せください。



泊一区では、温泉町会館、東三浦町会館、上横尾公民館でふれあいいいきサロンを開催しています。この日は、温泉町会館にて蛭谷町内の谷口政一さんからバタバタ茶の楽しみ方を教えていただきました。お茶を飲みながら蛭谷の風習や歴史についてお話を伺い、楽しいひと時を過ごしました。